

県内の空間放射線量・放射性物質の測定結果

平成24年6月18日現在

	測定対象	測定点	測定値 ($\mu\text{SV/h}$)			規制値	測定期間	地表から1m 最大値測定時期	備考
			地表面	地表から50cm	地表から1m	暫定値含む			
空間放射線量 (環境保全課)	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングポスト(前橋市上沖町)における定点観測を行っています。 ・県内4地区(前橋市、中之条町、沼田市、太田市)における定点観測を行っています。 ・県内を5地域(5県民局)に分けて、定期的(9月・3月)に空間放射線量測定を行っています。 ・県有施設(部局別)の空間放射線量測定を実施しました。 ・県管理道路(通学路等)1,186箇所を対象に、空間放射線量調査を実施しました。 								
	モニタリングポストによる 空間放射線量	前橋市沖町 (定点観測)	—	—	地表から21m 0.017~0.562	—	H23.3.1~H24.4.6	H23.3.15:13時~14時	
	県内4地区 サーベイメーターによる 空間放射線量	県内4地区 (定点観測)	—	—	0.07~0.11	—	H23.9.5~H24.4.6	吾妻県民局:H23.9月~12月 H24.3月	中部県民局内、吾妻県民局内、利根沼 田県民局内、東部県民局内 ※平成24年4月6日をもって終了し、県内 25か所のモニタリングポストに引き継が れる。
	県内広域調査 サーベイメーターによる 空間放射線量	5県民局内 150地点	H23.9月 0.04~0.54 H24.3月 0.028~0.422	H23.9月 0.04~0.41 H24.3月 0.028~0.325	H23.9月 0.04~0.39 H24.3月 0.028~0.305	—	H23.9月 H24.3月		※第2回においては、周囲に積雪があっ た地点では正確な値ではない。
	部局別県有施設 サーベイメーターによる 空間放射線量	1057施設	—	—	0.02~0.36	—	H23.11月中旬~	県土整備部関係施設	
(県土 整備課)	道路 サーベイメーターによる 空間放射線量	通学路等 1186か所	—	—	0.05~0.29	—	H23.11月中旬~	通学路を中心に測定	

空間放射線量 (環境保全課)	空間放射線量の 常時監視	県内25か所 モニタリングポスト (定点観測)	<p>文部科学省が整備を進めてきたモニタリングポストの設置(既存1箇所を含む)が完了し、下記のとおり、測定・公表が開始されました。これに伴い、現在県内4か所で行っているサーベイメーターによる定点観測は、4月6日で終了します。</p> <p>高さ1mの身近な放射線量について、全県をカバーする24時間リアルタイムの監視体制が整いました(前橋の既存モニタリングポストの測定は、このシステムに統合されます。)</p> <p>1 開始期日:平成24年4月2日(月)</p> <p>2 公表方法:高さ1mの空間放射線量を、モニタリングポストで常時測定し、テレメーターシステムでデータを送信。収集されたデータは文部科学省のサーバーに送られ、30分間の平均値が文部科学省のホームページ上で公表されます(10分ごとに更新)。</p>			
	県民局	月	測定期間	測定値(範囲) ($\mu\text{Sv/h}$)	規制値	
	吾妻県民局	4月	平成24年4月7日～4月30日	0.101～0.121	-	
		5月	平成24年5月1日～5月31日	0.103～0.131	-	
	利根沼田県民局	4月	平成24年4月7日～4月30日	0.146～0.162	-	
		5月	平成24年5月1日～5月31日	0.086～0.159	-	
	中部県民局	4月	平成24年4月7日～4月30日	0.052～0.119	-	
		5月	平成24年5月1日～5月31日	0.096～0.130	-	
	西部県民局	4月	平成24年4月7日～4月30日	0.068～0.097	-	
		5月	平成24年5月1日～5月31日	0.071～0.104	-	
東部県民局	4月	平成24年4月7日～4月30日	0.044～0.061	-		
	5月	平成24年5月1日～5月31日	0.044～0.074	-		

空間放射線量 (スポーツ健康課)	測定対象	測定点	測定値 ($\mu\text{SV/h}$)			規制値	測定期間	地表から1m 最大値測定時期	備考
			地表面	地表から50cm	地表から1m	暫定値含む			
	・保育・教育施設における空間放射線量について、県内5か所の小学校及び認可外保育施設の測定を実施しました。								
	学校 空間放射線量	県内5か所 (定点観測)	(平均値) 0.043~0.181	(平均値) 0.043~0.167	(平均値) 0.041~0.158	1 $\mu\text{Sv/h}$	H23.5月~H24.3月	H23.5月:沼田市内	前橋市立細井小学校 高崎市立北小学校 中之条町立中之条小学校 沼田市立川田小学校 太田市立宝泉東小学校
(子育て支援課)	認可外保育施設 空間放射線量	希望のあった43 施設	0.045~0.401	0.048~0.308	0.049~0.245	1 $\mu\text{Sv/h}$	H23.7.8~H23.7.14	H23.7.13:沼田市内	
(尾瀬保護財団)	・尾瀬国立公園(群馬県側)における空間放射線量の測定を実施しています。								
	公園内 空間放射線量	4か所	0.017~0.068	0.021~0.067	0.024~0.074	—	H24.6.4、H24.6.7	H24.6.7:山の鼻ビジターセンター	鳩待峠第一駐車場 山の鼻ビジターセンター 牛首三叉路 竜宮十字路

	測定対象	測定品目名	ヨウ素131(Bq/kg)		セシウム134(Bq/kg)		セシウム137(Bq/kg)		測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
			測定値	規制値 (暫定値含む)	測定値	規制値 (暫定値含む)	測定値	規制値 (暫定値含む)		
水道水 (衛生食品課)	<ul style="list-style-type: none"> ・上水(蛇口水)のモニタリング調査を平成23年3月18日から開始しました(～H23.12.27は文部科学省からの受託調査、以降は県独自) ・文部科学省からの受託調査については、平成24年1月から検出下限値を低くして、測定精度を高めた方法に移行しました。 									
	水道水 (衛生環境研究所蛇口水)	水道水	不検出～9.30	300Bq/kg (指標値) H24.4.1～ 基準値なし	不検出～1.2	セシウム合計 200Bq/kg (指標値) H24.4.1～ 10Bq/kg (管理目標値)	不検出～1.2	セシウム合計 200Bq/kg (指標値) H24.4.1～ 10Bq/kg (管理目標値)	H23.3.18～ H24.5.29	H23.3.20
	水道水 (浄水場) 県央第一・新田山田・東 部地域・県央第二・敷島・ 塩原	水道水	不検出～62	300Bq/kg (指標値) H24.4.1～ 基準値なし	不検出	セシウム合計 200Bq/kg (指標値) H24.4.1～ 10Bq/kg (管理目標値)	不検出	セシウム合計 200Bq/kg (指標値) H24.4.1～ 10Bq/kg (管理目標値)	H23.3.18～ H24.6.13	H23.3.24: 東部地域水道事務所 (ヨウ素131)
(浄水 水道発生 土)	<ul style="list-style-type: none"> ・県内4か所の水道事務所を対象に、浄水過程で生じる土砂(浄水発生土)に含まれる放射性物質の量を把握するため、平成23年6月20日から検査を開始しています。 ・原発事故以降の浄水発生土については、再利用できるもの以外は場内に保管している。 									
	浄水発生土 (4施設) 県央第一、第二・新田山 田・東部地域	浄水発生土	不検出	-	28～2,500	-	57～3,600	-	H23.11月以降測定 分～H24.5.18	H24.5.1: 県央第一水道事務所
(下 水環境 課)	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の水質浄化センターにおける、脱水汚泥に含まれる放射性物質の検査を開始しています。 									
	下水汚泥	脱水汚泥	不検出～570	-	不検出～400	-	不検出～470	-	H23.5.5～ H24.6.8	H23.5.6: 奥利根水質浄化センター

測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
		ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む		
<p>・環境省は群馬県内の公共用水域における放射性物質モニタリング測定を実施しました。 調査地点(河川:50地点、湖沼・水源地:19地点)</p>									
水質	河川、 湖沼・水源地	不検出	-	不検出	-	不検出	-	H23.11.23～ H23.12.16	
底質	河川	不検出	-	不検出～160	-	不検出～220	-	H23.11.23～ H23.12.16	早川(利根川水域)
	湖沼・水源地	不検出	-	不検出～2000	-	不検出～2600	-		
周辺環境	河川	不検出	-	8～1600	-	22～2100	-	H23.11.23～ H23.12.16	桜川(利根川水域)
	湖沼・水源地	不検出	-	40～3100	-	55～4000	-		奥四万湖(吾妻川水域)
空間放射線量		河川 0.06～0.43 μ Sv/h 湖沼・水源地 0.06～0.37 μ Sv/h							
<p>・環境省は群馬県内の地下水の放射性物質の測定を実施しました。</p>									
地下水 (40地点)	地下水	不検出	-	不検出	-	不検出	-	H24.2.20～ H24.2.27	

測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
		ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む		
・県産農産物の安全性を確認するため、平成23年3月19日からサンプリング検査を開始し、定期的に放射性物質を確認しています。									
野菜 (67品目) ニラ、シュンギク、コマツナ、イチゴ、ミズナ、チンゲンサイ、ミニトマト、アスパラガス、ノザワナ、ミツバ、スイカ、タラノメ、ウド、フキ、レタス、タマネギ、フキ、エダマメ、カブ、ズッキーニ、ゴボウ、ルバーブ、ハクサイ、ジャガイモ、赤シソ、トウモロコシ、ニガウリ、カボチャ等	ホウレンソウ	不検出～2,630	2,000Bq/kg H24.4.1～ 新基準値なし	不検出～230	500Bq/kg H24.4.1～ 100Bq/kg	不検出～250	500Bq/kg H24.4.1～ 100Bq/kg	H23.3.19～H24.6.6	H23.3.19 伊勢崎市(1 2,630Bq/kg) H23.4.8 出荷制限解除
	カキナ	不検出～1,910		不検出～278		不検出～277		H23.3.19～H24.4.18	H23.3.19 高崎市(555 Bq/kg) H23.4.8 出荷制限解除
	キャベツ	不検出		不検出～1.66		不検出～1.24		H23.3.20～H24.6.6	H23.3.20 前橋市
	キュウリ	不検出～57.5		不検出～3.30		不検出～4.00		H23.3.19～H24.6.6	H23.3.20 板倉町
	ネギ	不検出～81.1		不検出～5.82		不検出～5.69		H23.3.19～H24.5.23	H23.3.20 太田市
	ナス	不検出～8.38		不検出～1.87		不検出～1.60		H23.3.26～H24.6.13	H23.3.26伊勢崎市
	トマト	不検出～6.05		不検出～0.61		不検出		H23.3.25～H24.5.23	H23.3.25伊勢崎市
お茶 (3品目) 生茶、荒茶、飲用茶	生葉	不検出	2,000Bq/kg H24.4.1～ 新基準値なし	77～370	500Bq/kg H24.4.1～ 10Bq/kg (飲用茶)	92～410	500Bq/kg H24.4.1～ 10Bq/kg (飲用茶)	H23.5.25～H23.8.3	H23.5.25 渋川市(780 Bq/kg)
	荒茶	不検出		140～490		160～520		H23.5.25～H23.8.3	H23.6.29 桐生市(1,010 Bq/kg) H24.5.25 出荷制限解除
	飲用茶	不検出		1.40～5.38		2.40～6.91		H24.5.25～H24.6.6	H24.6.6 渋川市(12 Bq/kg)
	ブドウ	不検出		不検出		不検出		H23.7.27～H23.11.9	-
果実 (15品目)	ウメ	不検出	2,000Bq/kg H24.4.1～ 新基準値なし	不検出～50	500Bq/kg H24.4.1～ 100Bq/kg	不検出～49	500Bq/kg H24.4.1～ 100Bq/kg	H23.5.25～H24.6.13	H23.6.8 川場村
	リンゴ	不検出		不検出		不検出		H23.8.17～H23.12.7	-
	カキ	不検出		不検出		不検出		H23.9.28～H23.11.9	-
	ナシ	不検出		不検出		不検出		H23.8.3～H23.8.31	-

	測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
			ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む		
畜産物 (畜産課)	<p>・牛肉については、平成23年7月31日から県内食肉処理場に出荷される肉牛の全頭検査を実施しています。</p> <p>・平成24年4月1日から一般食品の放射性セシウムの基準値が100Bq/kgに改正されましたが、牛肉については経過措置が設けられ9月30日まで暫定規制値が適用されます。流通している牛肉は全て新基準値を下回っておりますので食用に供して問題はありません。</p> <p>・平成23年4月8日から県内食肉処理場に出荷した豚から採取された豚肉の放射性物質の検査を開始しました。</p>									
	牛肉	-	不検出	-	不検出～65.8	セシウム合計 500Bq/kg	不検出～79.4	セシウム合計 500Bq/kg	H23.7.31～H24.6.18	3/15 渋川市
	豚肉	-	不検出	-	不検出	セシウム合計 500Bq/kg H24.4.1～ 100Bq/kg	不検出	セシウム合計 500Bq/kg H24.4.1～ 100Bq/kg	H23.4.8～ H24.5.29	-
	<p>・県産原乳の安全確認検査を確認するため、平成23年3月23日から各農場から出荷された原乳を採取し、検査を開始しています。</p>									
	原乳	-	不検出～40.00	300Bq/kg	不検出～1.60	200Bq/kg	不検出～2.10	200Bq/kg	H23.3.23～ H24.3.28	H23.10.26:前橋市
	原乳	-	-	H24.4.1～ 新基準値なし	不検出～0.90	H24.4.1から 50Bq/kg	不検出	H24.4.1から 50Bq/kg	H24.4.4～ H24.6.13	H24.5.9:長野原町、嬬恋村
学校給食 (スポーツ健康課)	測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
			ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む		
	<p>・学校給食について、平成24年5月から対象市町村において、児童・生徒へ提供した学校給食1人分を1週間ごとにまとめて(5食分)検査しています。</p>									
	学校給食 (館林市立学校給食センター・川場村学校給食センター)	提供食	不検出	-	不検出	100Bq/kg	不検出	100Bq/kg	H24.5.28～ H24.6.1分	
<p>・学校給食の安心を確保するために、平成24年4月から県内5教育事務所に放射性物質測定器を設置して食材の事前検査を行っています。</p>										
県立学校給食食材	給食食材	-	-	不検出	100Bq/kg	不検出	100Bq/kg	H24.4.24～ H24.6.12		

流通食品等 (衛生食品課)	測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
			ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む		
・県内に流通する食品の安全性を確認するため、県は前橋市及び高崎市が連携して県内の流通食品(製造所又は販売店で採取)について、放射性物質検査を実施しました。										
流通食品 (90品目)	流通食品	不検出	野菜類 2000Bq/kg 牛乳・乳製品等 300Bq/kg	不検出～112	一般食品 500Bq/kg 牛乳・乳製品 200Bq/kg	不検出～171	一般食品 500Bq/kg 牛乳・乳製品 200Bq/kg	H23.12.6～ H24.3.14	H24.2.8:シカ肉ハム	
	流通食品	—	H24.4.1～ 新基準値なし	不検出～6.17	一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳用食品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg	不検出～7.3	一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳用食品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg	H24.4.11～ H24.5.30	H24.5.23:生めん	
・県産水産物の安全確認検査を行うため、4月14日から屋外養殖池からアユ、コイ、イワナ等の魚を採取し、放射性物質を測定しています。										
水産物 (蚕糸園芸課)	魚(9品目)	ワカサギ	不検出	不検出～307	不検出～343	H23.8.29～H24.4.3	H23.8.29 前橋市(赤城大沼)(640Bq/kg) H23.9.12 前橋市(赤城大沼)(650Bq/kg) H23.11.1 前橋市(赤城大沼)(589Bq/kg) H23.11.29 前橋市(赤城大沼) (556Bq/kg) H23.11.29 前橋市(赤城大沼) (533Bq/kg) H24.1.10 前橋市(赤城大沼)(591Bq/kg)			
		アユ	不検出	不検出～70	不検出～80	H23.4.19～H24.6.15	H23.5.19 千代田町			
		コイ	不検出	不検出～36	500Bq/kg 不検出～49	500Bq/kg H23.4.19～H24.3.13	H24.3.13 館林市			
		ウグイ	不検出	不検出～340	H24.4.1～ 100Bq/kg 不検出～401	H24.4.1～ 100Bq/kg H23.9.12～H24.3.16	H23.9.12 前橋市(赤城大沼)(741Bq/kg) H23.11.11 前橋市(赤城大沼) (685Bq/kg) H23.11.29 前橋市(赤城大沼) (655Bq/kg)			
		ヤマメ	不検出	不検出～210	不検出～280	H23.4.19～H24.6.15	H23.3.21 みどり市(490Bq/kg) H24.4.20 渋川市(260Bq/kg)			
		イワナ	不検出	不検出～328	不検出～440	H23.4.19～H24.6.15	H23.9.20 前橋市(赤城大沼)(563Bq/kg) H23.11.29 前橋市(赤城大沼) (692Bq/kg) H24.1.30 前橋市(赤城大沼)(768Bq/kg) H24.5.28 中之条町(四万川)(190Bq/kg) H24.6.8 川場村(桜川)(360Bq/kg)			

測定対象	測定品目名	測定値 (Bq/kg)	規制値	測定値 (Bq/kg)	規制値	測定値 (Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期	
		ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む			
・本県の野生獣の現状を把握するため、沼田市及び利根郡内で捕獲した野生獣肉の放射性物質を測定しています。 ・県産「栽培きのこ」や県内の山野で採取した「野生きのこ」について、平成23年4月18日から放射性物質の検査を実施しています。										
野生鳥獣肉 (自然環境課)	鳥獣肉 (6品目)	ニホンジカ	不検出	-	不検出～217	500Bq/kg	不検出～265	500Bq/kg	H23.9.5～H24.3.11	H23.10.5 前橋市
		キジ	不検出	-	不検出～20		不検出～25		H23.11.20～H24.2.26	H24.2.12 沼田市
		ヤマドリ	不検出	-	不検出～15		不検出		H24.2.14	H24.2.14 長野原町
		イノシシ	不検出	-	不検出～157		不検出～226		H23.5.5～H24.3.10	H24.2.28 高崎市
きのこ・山菜類 (林業振興課)	きのこ・山菜等 (32品目) 菌床しいたけ、エリンギ、 なめこ、ぶなしめじ、まい たけ、原木しいたけ、え のきだけ、フキノトウ、た けのこ等	原木しいたけ	不検出～8.30	2,000Bq/kg H24.4.1～ 新基準値なし	不検出～108	H24.4.1～ 100Bq/kg	不検出～146	H24.4.1～ 100Bq/kg	H23.4.18～H24.6.11	H23.12.6 高崎市
		乾しいたけ	不検出		不検出～1,259		不検出～1,608		H23.12.5～H24.6.11	H23.12.5 東吾妻町 (2,867 Bq/kg)
		まいたけ	不検出		不検出～22		不検出～42		H23.4.27～H24.6.11	H24.3.12 沼田市
		フキノトウ	不検出		不検出～124		不検出～167		H24.4.9	H24.4.9 中之条町 (291Bq/kg) H24.4.12 出荷自粛解除

	測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	採取期間	放射性セシウム 最大値採取時期
			ヨウ素131	暫定値含む	セシウム134	暫定値含む	セシウム137	暫定値含む		
土壌 (農政課)	<p>・農林水産省は、県内農地土壌における放射性セシウムの調査を実施しました。 なお、本県では、放射性物質の検査を継続的に実施しており、農畜産物の安全性は確保されています。 ・測定値はH23.11.5を基準日として補正しました。</p>									
	農地土壌 (99か所)	土壌	-	-	不検出～410	-	不検出～560	-	H23.4.25～ H23.12.13	H23.8.26:沼田市
	<p>・県内各産地との連携協力のもとに、農耕地から土壌を採取し、放射性セシウムの詳細な調査を実施しました。 ・測定値はH23.6.14を基準日として補正しました。</p>									
	農地土壌 (628か所)	土壌	-	-	<p>・90%を超える農地で500Bq/kg以下 ・最も高い地域では、2,000～2,500Bq/kgの範囲内</p>				水田 H23.4月～6月 畑・樹園地 H23.6月～12月	
降下物 (環境保全課)	測定核種濃度(MBq/km ²)							規制値	測定期間	最大値
	ヨウ素131	ヨウ素132	セシウム134	セシウム136	セシウム137	テクネチウム 99m	テルル 132			
	<p>文部科学省の委託により平成2年から降下物の放射性物質を測定しています。</p>									
	不検出～14,000	-	不検出～4,700	-	不検出～4,700	-	-	-	H23.1.4～H24.5.1	ヨウ素131:H23.3月 セシウム134:H23.3月
	<p>・文部科学省のモニタリング強化により、平成23年3月18日から毎日、測定を実施しました。(前橋市上沖町)</p>									
不検出～17,000	不検出～710	不検出～750	不検出～32	不検出～790	不検出～11	不検出～7,500	-	H23.3.18 ～H23.12.27	<p>・3/20～3/22(測定核種すべて) ・文部科学省のモニタリング方針の変更によりH23.12.27をもって日間から月間の測定に戻りました。</p>	

測定対象	測定品目名	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定値(Bq/kg)	規制値	測定期間	放射性セシウム 最大値測定時期
		ヨウ素131	暫定値含む	—	—	放射性セシウム	暫定値含む		
<p>・平成24年産の麦わらについて、原乳や牛肉の安全性を確保するために第1回の検査を実施しました。 今回、中部地域で採取した5検体の検査を行ったところ、放射性セシウムは検出されませんでした。</p>									
麦わら (7検体)	麦わら	—	—	—	—	不検出	100Bq/kg	H24.6.6～	検査実施中
<p>・平成23年産の牧草を原料とする乾草及びサイレージの放射性物質の測定を実施しました。</p>									
乾草・サイレージ (94検体)	乾草・サイレージ	—	—	—	—	不検出～ 980Bq/kg	乳用牛、肥育牛：300Bq/kg 育成牛・繁殖和牛など：3000Bq/kg H24.2.3～100Bq/kg	H23.11.14～ H24.1.12	14か所で旧暫定許容値を上回る。 乳用牛と肥育牛に対する利用自粛要請
<p>・平成24年産の単年生飼料作物を原料とした乾草及びサイレージの放射性物質の測定を実施しました。</p>									
乾草・サイレージ (82検体)	乾草・サイレージ	—	—	—	—	不検出～ 20Bq/kg	100Bq/kg	H24.5月～	検査実施中
<p>・平成24年産の永年生牧草の放射性物質の測定を実施しました。</p>									
永年生牧草 (52検体)	永年生牧草	—	—	—	—	不検出～ 170Bq/kg	100Bq/kg	H24.5月～	2か所で暫定許容値を上回る(中之条町) 検査実施中
<p>・平成24年産の単年生飼料作物に対する放射性物質の測定を実施しました。</p>									
単年生飼料作物 (56検体)	イタリアンライグラス等	—	—	—	—	不検出～10Bq/kg	100Bq/kg	H24.4月～ H24.5月	

除染対応について

環境森林部環境保全課

1 背景

平成23年8月30日に公布された「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」（以下「特別措置法」という）に基づき、推定年間被ばく線量が20ミリシーベルトを上回っている地域（群馬県内には該当なし。）については、国が除染実施計画を定め当面20ミリシーベルトを目指し、20ミリシーベルトを下回っている地域においては効果的な除染を実施し、推定年間追加被ばく線量が1ミリシーベルトを下回ることを目指す方針が決定されている。

平成23年9月に文部科学省と群馬県が共同で実施した航空機モニタリングの結果によると、県の北部山沿い及び東部山沿いで、数値はそれほど高くはないものの周辺の地域と比べて比較的空間放射線量が高い地域が存在することが判明している。

環境省は、本県の該当市町村を平成23年12月28日に特別措置法第32条第1項に基づく汚染状況重点調査地域として指定した。

- ・ 指定を受けた除染状況重点調査地域（12市町村）
桐生市、沼田市、渋川市、安中市、みどり市、下仁田町、中之条町、高山村、東吾妻町、片品村、川場村及びみなかみ町の全域
- ・ 指定を受けた市町村では、特別措置法に基づき環境大臣と協議し、汚染実施計画を策定し、同計画に則して、除染を実施することとしている。

2 除染実施計画の策定と除染

(1) 市町村除染実施計画

ア 除染計画の策定

- ・ 環境省は、除染計画推進員を派遣し、市町村ごとに除染実施に向けての指導を行う。
除染計画推進員は、除染実施計画策定のアドバイス等を行い、計画の策定とその後の除染が円滑に実施されるよう支援を行っている。
- ・ 県では、除染計画推進員とともに各市町村との除染実施に関する協議を実施して、各市町村の除染対策の支援、市町村間の情報共有等を図っている。

[現状]

- ・ 除染実施計画策定済みの市町村
桐生市、沼田市、渋川市、みどり市、下仁田町、中之条町、高山村、東吾妻町、川場村
- ・ 除染実施計画策定に先立って、詳細調査を実施中の市町村
片品村、安中市
- ・ 詳細調査の結果、面的汚染がないことが確認されたことから、汚染状況重点調査地域の指定解除の手続きを行っている市町村
みなかみ町

(2) 県有施設の除染

県有施設については、各施設管理者の協力のもと、昨年度1,072施設で空間放射線量の測定が行われた。このうち、21世紀の森、下仁田高校、ぐんま天文台、北毛青少年自然の家及び桜川ふれあいの水辺等は、空間放射線量が1時間当たり0.23マイクロシーベルト以上で面的な除染が必要と判断されたことから、市町村の除染実施計画に位置づけ、施設管理者により除染が進められる予となっている。

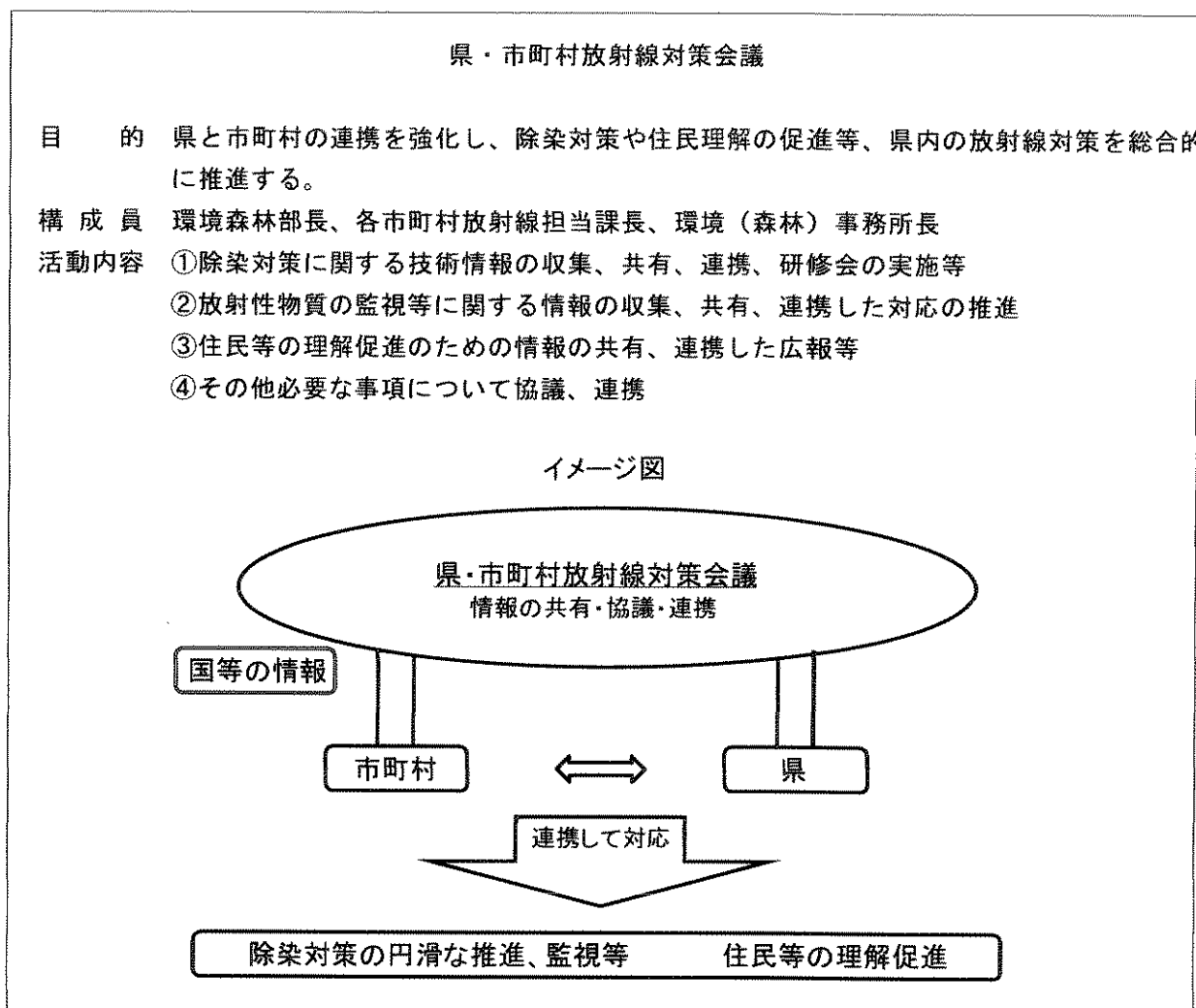
(3) 除染費用（補助金）

除染実施計画に基づく除染費用に対しては、放射性物質汚染対処特別措置法第35条に基づき国が補助金を交付することになっている。県有施設については施設管理者が、それ以外については市町村がそれぞれ国に対して交付申請を行うこととなっている。補助金の事務手続きが適切に行われ、除染対策が円滑に推進できるよう、県として支援を行っていく。

3 県・市町村放射線対策会議

県内の放射線対策を総合的に推進するため、平成24年5月7日に県・市町村放射線対策会議を設置した。その中に除染部会を設置し、県・市町村の連携を強化し、除染対策の円滑な推進を図ることとしている。具体的には、除染部会では、県と汚染状況重点調査地域の指定を受けた市町村で情報共有、除染の実施に係る問題点の整理等を行っている。

また、県・市町村放射線対策会議では、特別措置法の適用がない、いわゆるホットスポットの対応についても、市町村が適切に行えるよう、情報の共有等を行っている。



出前講座等(放射線関係・食品関係)の実施件数

	対応の内容 (原発事故後～H24.5.31)	実施機関	実績
相談窓口の設置	放射線・放射性物質に関する 健康相談	保健福祉事務所 保健予防課	2,987件
	食品・水道水に関する相談	食品安全課 衛生食品課	2,710件
	放射線関係 (H24.4.1～H24.5.31)	環境保全課 (平成24年度:放射線対策係新 設)	111件
放射性物質の表面汚染測定	福島県から避難されてきた方等	保健福祉事務所 保健予防課	914件
出前講座	放射線関係	保健福祉事務所 県民健康科学大学	103件
	食品関係	食品安全課 食品安全語部の会 地域語部の会	73件

平成23年度 食品中の放射性物質に関するリスクコミュニケーション事業

食品安全課

●講師派遣(出前なんでも講座を含む)

No	月/日	参加者数	受講対象者等
1	4/27	50	みどり市食生活改善推進協議会
2	5/11	22	川場村食生活改善推進協議会
3	5/16	94	(株)とりせん店長会議
4	5/17	80	前橋市保健所管内給食協議会
5	5/19	17	吾妻郡母子会
6	5/24	79	群馬県消費者団体連絡会
7	6/7	39	沼田市池田公民館 高齢者教室・女性学級
8	6/14	80	(株)フレッセイ営業推進会議
9	6/18	26	群馬県栄養士会伊勢崎支部
10	6/20	10	沼田クラブ(沼田市議会)
11	6/21	26	桐生市食生活改善推進協議会(4班)
12	6/22	22	吉岡町生活研究グループ
13	6/30	19	館林市赤羽公民館 女性学級講座
14	7/8	45	コープぐんま幹部会議学習会
15	7/9	46	松姫会 地域婦人会の集い
16	7/13	42	JA前橋市宮城支所酪農部
17	7/15	50	前橋市立富士見中学校PTA
18	8/10	22	みなかみ町地域子育て支援センター
19	8/23	375	JA前橋市園芸生産者大会
20	8/25	30	中之条大学 講座
21	8/26	43	藤岡市鬼石宮本福寿会
22	9/8	116	群馬県保育協議会給食分科会研修会
23	9/9	40	渋川市子持地区認定農業者研修会
24	9/21	9	桐生市立菱公民館 菱ふれあい学級
25	9/28	26	前橋市南橋地区介護予防サポーター定例会
26	10/4	34	沼田市利根町振興局産業課
27	10/27	90	利根保健生活協同組合 職員対象全体集会
28	10/27	45	沼田中央ロータリークラブ
29	11/1	48	伊勢崎市公私立保育園合同調理場職員研修
30	11/2	46	生活協同組合コープぐんま
31	11/3	600	新高尾地区地域づくり協議会
32	11/8	15	農村女性リーダー研修会
33	11/12	38	藤岡市学校給食センター
34	11/25	70	(株)とりせん精肉チーフ会議
35	12/2	26	桐生市ヘルスマイト養成講座
36	12/15	110	桐生市婦人団体連絡協議会
37	12/21	34	大泉町公民館地域社会講座
38	1/11	20	利根沼田女性農業委員及び協議会事務研究会研修
39	1/14	106	自治労群馬県本部
40	1/17	33	館林市食生活改善推進員研修会
41	1/28	25	沼田栄養士会支部研修会
42	1/29	60	高崎市立桜山小学校PTA
43	2/15	40	藤岡市老人クラブ連合会会長研修会
44	2/17	60	太田市消費生活講座
45	2/21	70	桐生市広沢町3丁目自治会
46	2/24	28	渋川広域農村女性ネットワーク
47	3/7	26	群馬県職員労働組合伊勢崎支部女性部学習交流会
48	3/8	16	生活協同組合コープぐんま
49	3/17	29	群馬県行政栄養士協議会
50	3/19	70	(株)とりせん店長会議
51	3/30	31	東吾妻町食生活改善推進協議会
計	51	3,178	

●講演及び意見交換会

1 「食品を介した放射性物質の健康への影響について」

講師:独立行政法人日本原子力研究開発機構量子ビーム応用部門研究主席 小林泰彦

①食品安全語部の会:6月15日(水)、県庁ビクターセンター、参加者100人

②地域語部の会:7月25日(月)、邑楽館林農業協同組合本所、参加者132人

2 「食品のリスクを考えるフォーラム～食品と放射性物質～」(食品安全語部の会)

講師:食品安全委員会事務局 リスクコミュニケーション専門官 久保順一ほか

1月19(木)、県庁ビクターセンター、参加者102人

平成24年度 食品中の放射性物質に関するリスクコミュニケーション事業(H24.5.31現在)

食品安全課

●講師派遣(出前なんでも講座を含む)

No	月/日	参加者数	受講対象者等
1	4/6	14	吾妻郡社会教育担当者研修会
2	4/10	80	(株)フレッセイ店長会議
3	4/20	48	下仁田町保健環境課
4	4/21	23	サロンぐんま
5	4/26	80	コープぐんま組合員学習会
6	4/28	12	群馬県栄養士会安中支部
7	5/2	189	学校栄養士会安中支部
8	5/16	50	農村女性ネットワーク
9	5/17	90	群馬行政評価事務所
10	5/22	80	群馬県消団連
11	5/24	28	前橋市消団連
12	5/24	62	利根沼田公衆衛生協会
13	5/24	45	伊勢崎佐波食品衛生協会
14	5/28	58	玉村町保健センター
計	14	859	

●放射性物質の新基準値施行に伴う説明会(5会場)

講演:「放射線の基礎知識」(講師:県民健康科学大学診療放射線学部教授等)

情報提供:「食品中の放射性物質の新基準値について」(講師:厚生労働省医薬食品局食品安全部職員)

- ①4月24日(火)、利根沼田県民局庁舎、参加者77人
 - ②5月11日(金)、高崎市総合保健センター、参加者139人
 - ③5月14日(月)、吾妻郡学習センター、参加者35人
 - ④5月15日(火)、太田合同庁舎、参加者66人
 - ⑤5月18日(金)、県庁ビジターセンター、参加者85人
- 参加者合計402人